

今後の活動に向けて

地域共創センターでは、「地域調査・研究」「公開講座」「地域連携活動」を中心に、センター機能の充実を目標に活動していきたいと考えています。特に、できるだけ多くの地域の皆さんにセンターを利用していただくために、ウェブページを活用するなど、センターの業務内容に関する情報発信を活性化します。また、各種依頼や申し込みに関する窓口機能を整備して、利用される方にとってわかりやすいセンターにしていく予定です。今後とも地域共創センターの役割を果たすために、地域の皆さんのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

次期 地域共創センター長 土屋敏夫

Information 地域調査研究部門

1. 地域共創研究

■本学教職員から単年度完結の企画を募集し、テーマなどを審査して採択しています。本学職員の共同研究を促す制度として唯一のもので、研究備品費と研究旅費を助成しています。その成果は成果報告会で公開されるとともに、新しい定期刊行物「地域共創センター年報」に論文として掲載します。

2. 関門地域共同研究

■北九州市立大学との共同研究です。行政区画を超えた「関門一体」を研究対象にする、というユニークな共同研究です。両市と双方の市立大学の思惑が一致してこの研究会の結成となったのです。必要に応じて地元や近隣から委嘱研究員を招聘しています。

3. 国際共同研究

■本学と友好交流協定校である青島大学間で2004年度から行っていた「国際共同研究」の成果発表としてセンター年報・創刊号で報告しました。また、釜山・東義大学校との国際共同研究開始のシンポジウムを行い、今後は両学で交互に開催することになります。

4. 自主調査研究

■センター発足にあたり、調査研究部門のスタッフは地域調査研究のコーディネーター集団に衣替えしました。コーディネーターが企画し、調査研究プロジェクトを提案します。調査研究スタッフを編成して、調査研究プロジェクトの進行を補佐します。

5. 受託調査研究

■地域課題について調査研究の依頼があれば、コーディネーター集団が始動します。また、プロジェクト化の可能性を図り、対応いたします。

6. 自主資料収集

■市民団体発行物や下関市内商工会文書等の資料収集を進めています。

Information 地域教育活動部門

平成25年度開講予定の講座です。企画が出来次第、ご案内いたします。

市民大学

●公開講座

開放授業・教養総合
・地域論

●出前講座

●テーマ講座

出版物のご案内



センター年報



ディスカッション・ペーパー



関門地域研究



ニュースレター



資料室だより



唐戸サテライトキャンパス

スタッフのご紹介

□地域調査研究部門 研究員

横山 博司
杉浦 勝章
藪内 賢之
森 邦恵
菅 正史
中川 圭輔

□地域教育活動部門 コーディネーター

横山 博司
武井 満幹
叶堂 隆三
佐藤 隆
西戸 隆義
素川 博司

□アーカイブ部門 研究員

横山 博司
濱田 英嗣
櫻木 晋一

編集後記

地域共創センターを開設して5年が経ちました。大学と市民の協働・共創活動の情報集約を行い、市民と大学をつなぐ窓口としての役割を担っています。今後も地域とのつながりをもっと深めていく拠点として活動を行って参りますのでご支援いただきますようお願い申し上げます。

この「地域共創センターニュースレター」を通して、学生・教職員と市民との交流・連携の輪を広げて行きたいと思っています。(Yo)

スケジュールの詳細は決定次第ホームページでお知らせします。

地域共創センター
ニュースレター

発行◆2013年3月31日 発行◆下関市立大学附属地域共創センター(本館II 2階)
〒750-8510 山口県下関市大学町二丁目1-1 ◆chiikikyoso@shimonoseki-cu.ac.jp
TEL◆083-254-8613 FAX◆083-253-1622 URL◆http://www.shimonoseki-cu.ac.jp

地域共創センターニュースレター

2013
Vol.5

下関市立大学附属地域共創センターは、大学人(法人職員と学生)と地域の方々との協働で地域資産を掘り起こし、地域課題を見出して、その課題解決に取り組むことを目指します。

あいさつ

「共創による大学づくり」を目指して、下関市立大学は、平成20年度に、地域共創センター設立しました。平成21年度には、大学と地域の更なる連携を深めるための前線基地として、唐戸サテライトキャンパスを開設しました。地域共創センターは、平成23年11月に、新研究棟の開設に伴い、新たな施設に移転しました。今後は、ここを拠点に活動を展開していきます。地域の問題に取り組む地域調査研究、公開講座等を通しての地域教育活動、鯨や河豚といった地域資料の収集・研究を3つの柱として活動を展開していきます。地域のシンクタンクとして、多くの方々に期待されるよう活動を続けていきたいと思っています。地域の方々にも、積極的に活用していただくことを願っています。

下関市立大学附属地域共創センター

公立大学法人
下関市立大学
Shimonoseki City University

Shimonoseki City University Institute for Collaborative Community Development Newsletter

●公開講座

《続・西田教授の倫理学ゼミナール ～カント「道徳形而上原論」を読み解く～》
 日時:6/23・6/30・7/7・7/21・7/28 (土曜全5回) 10:30～12:00
 講師:西田雅弘 教授



《中国語のしくみを知ろう～中国語学習者のための中国語語学概論～》
 日時:6/29・7/6・7/13・7/20・7/27・8/3・8/10・8/17 (金曜全8回)
 18:10～19:40
 講師:浅野雅樹 准教授

《アンネの日記とアンネの足跡を辿る～アンネの足跡を辿ってオランダやドイツへ～》
 日時:9/29・10/13・10/20・10/27 (土曜全4回) 10:30～12:00
 講師:平池久義 教授

《漢詩歳時記～夏篇～》
 日時:10/27・11/10・11/24・12/8 (土曜全4回) 10:30～12:00
 講師:武井満幹 准教授

《経済学で読み解く社会問題》
 日時:11/29 (木曜全1回) 18:10～19:40
 講師:森邦恵 准教授

《沖縄・福島を考える～犠牲を強いられる地域振興を考える～》
 日時:11/27・12/4・12/11 (火曜全3回) 16:30～18:00
 講師:太田周二郎 教授

《中国の文化を中国語で学ぼう》
 日時:10/16・10/23・11/6 (火曜全3回) 18:10～19:40
 講師:趙娜 特任教員

《韓国語上級者のための演習～韓国語のさらなるレベルアップへ～》
 日時:10/3・10/10・10/17・10/24・10/31・11/7・11/14 (水曜全7回)
 18:30～20:00
 講師:吳香善 特任教員



●開放授業

《教養総合A 愛の諸相》
 日時:9/24～毎週 (月曜全15回) 16:30～18:00
 講師:武井満幹 他
 コーディネーター:武井満幹 准教授

《地域論》
 日時:9/24～毎週 (月曜全15回) 16:30～18:00
 講師:外村保大介 准教授

●市民大学テーマ講座

《世界経済と日本》
 日時:平成25年2月2日(土) 13:30～16:30
 場所:下関市立大学本館2階I-206
 講師:川本忠雄 教授 「世界経済とアジア」
 山川俊和 准教授 「アメリカ経済」
 西戸隆義 准教授 「ユーロ経済」
 粟川博司 准教授 「日本経済(マクロ経済指標の動向)」



●出前市民大学

《お金から見た日本史…古代から近世まで…》
 日時:平成24年11月30日(金)
 場所:下関東急イン4階(主催 鉄道貨物協会)
 講師:櫻木晋一 教授



●下関未来大学

A 関門地域学科
 日 時:平成24年6月3日(日)～平成24年11月2日(金) 全10回
 18:30～20:00
 場 所:下関市立大学本館I-201



B 東アジア学科
 日 時:平成24年6月3日(日)～平成24年11月6日(火) 全10回
 18:30～20:00
 場 所:下関市立大学本館I-201

C 食と健康学科
 日 時:平成24年6月3日(日)～平成24年11月1日(木) 全10回
 18:30～20:00
 場 所:下関市立大学本館I-201

●下関ユースカレッジ(中高生夏期大学)～郷土について学ぼう

日 時:平成24年7月23日(月)～平成24年8月10日(金) 全9回 9:00～10:30
 場 所:下関市立大学本館I-206
 ※学外 7月30日(月)長府散策(博物館を含む)
 8月8日(水)ものづくりの現場探索(三菱重工業(株)下関造船所、やまぐち酪酪乳業(株)本社工場)



●自主事業

●唐戸商店街活性化事業

●関門地域共同研究

●関門地域における「斜面地居住の課題」「商店街活性化の課題」「女性の就業」

●国際共同研究

●研究テーマ「在日コリアンのディアスポラの100年」青蔵大学校在日コリアン研究所

●受託研究

●研究テーマ「地区コミュニティにおける北九州型ESDに関する研究」公益財団法人国際東アジア研究センター

共創サロン

★第1回★ 平成24年5月29日(火)
 テーマ1 「現代工業の立地調整と進化経済地理学」
 講師: 外村保大介(下関市立大学 准教授)
 テーマ2 「人稱転換から見た消費者参加型の商品開発」
 講師: 西田光一(下関市立大学 准教授)

★第2回★ 平成24年7月26日(木)
 テーマ1 「サムスン電子とイノベーション」
 講師: 平池久義(下関市立大学 教授)

★第3回★ 平成24年10月25日(木)
 テーマ1 「公共サービスの供給と『第一線公務員』論」
 講師: 水谷利亮(下関市立大学 教授)
 テーマ2 「成功した技術革新・失敗した養殖経営」
 講師: 濱田英嗣(下関市立大学 教授)

★第4回★ 平成24年12月12日(水)
 17:00～
 テーマ1 「外国語としての日本語と『専門日本語教育』」
 講師: 重田美咲(下関市立大学経済学部 准教授)
 テーマ2 「独立運動後に増員された警察と朝鮮語教育」
 講師: 吳香善(下関市立大学経済学部 特任教員)



□資料室研究員

濱田英嗣(下関市立大学教授)
 櫻木晋一(下関市立大学教授)
 岸本充弘(地域共創センター委嘱研究員)

横山博司(下関市立大学教授)
 古賀康士(地域共創センター委嘱研究員)

資料室デジタルアーカイブ取材調査

日 時:平成24年10月6日(土)
 会 場:下関市立大学本館2階I-206教室

鼎 談:「我が国の商業捕鯨全盛期を回顧する」
 岡村昌幸(元捕鯨労組執行委員長)
 東芳次(水産会社資料館 前副館長)
 岸本充弘(下関市立大学地域共創センター委嘱研究員)

本学の資料室では捕鯨の従事者への取材を行い、デジタルアーカイブ撮影として記録し資料室の充実を図っています。
 ※上記氏名敬称略

●平成24年度関門地域共同研究会 成果報告会

日 時:平成24年7月12日(木) 13:30～16:50
 場 所:海峡メッセ下関8階 801大会議室
 テーマ:斜面地居住の課題 商店街活性化の課題 女性の就業



1. 関門地域の斜面地の住民生活と社会関係
 ー下関市上新地地区・北九州市八幡西区丸山地区の住民生活調査からー
 叶堂隆三(下関市立大学経済学部 教授)
2. 関門地域の斜面地の住民生活
 加来和典(下関市立大学経済学部 准教授)
3. 下関市内の商店街・商業施設における学生の消費行動
 横山博司(下関市立大学経済学部 教授)
4. 唐戸商店街地区の利用実態に関する調査
 ～下関市役所職員を対象としたアンケート調査結果から～
 杉浦勝章(下関市立大学経済学部 准教授)
5. 北九州市における女性就業の現状
 晴山英夫(北九州市立大学 名誉教授)
6. 仕事に関する女性の意識
 石塚優(北九州市立大学都市政策研究所 教授)

●第5回録資料室シンポジウム

日 時:平成24年10月6日(土) 13:30～16:00
 場 所:下関市立大学本館2階I-206教室
 テーマ:「我が国の南氷洋捕鯨の変遷をたどる～商業捕鯨から調査捕鯨へ」
 報 告:「中部利三郎漁場日誌にみる戦前の南氷洋捕鯨について」
 岸本充弘(下関市立大学地域共創センター委嘱研究員)
 鼎 談:「我が国の商業捕鯨全盛期を回顧する」
 岡村昌幸(元捕鯨労組執行委員長)
 東芳次(水産会社資料館 前副館長)
 岸本充弘(下関市立大学地域共創センター委嘱研究員)
 講 演:「調査捕鯨の現状とこれから」
 石川創(公財)下関海洋科学アカデミー鯨類研究室室長)



●平成24年度フグ研究会

日 時:平成25年2月2日(土) 15:00～16:30
 場 所:下関市立大学本館3階II-301教室
 テーマ:「関西におけるトラフグ流通の動向」
 講 師:浮田晶可(株式会社みなと山口合同新聞社 支社長)

●平成24年度鯨研究会

日 時:平成25年3月6日(水) 13:30～16:30
 場 所:下関市立大学本館II棟5階中会議室
 研究報告I
 「長州捕鯨の現状と課題 一流通・組織・金融 長門市くじら資料館所蔵 史料から見えるものー」
 古賀康士(下関市立大学附属地域共創センター委嘱研究員)
 研究報告II「土の中の鯨」
 鳥巢京一(福岡市博物館 総括主任学芸員)

●第4回ふく資料室フグシンポジウム

日 時:平成25年3月23日(土) 14:00～16:00
 場 所:下関市立大学本館II棟5階大会議室
 テーマ:トラフグ産業の未来
 <研究報告>
 「トラフグ陸上養殖の動向と展望」
 田嶋猛(NPO法人アクアカルチャーネットワーク理事長・太平洋貿易株式会社 会長)
 「下関ふく再考」
 粟川博司(下関市立大学経済学部准教授)
 杉浦勝章(下関市立大学経済学部准教授)
 <パネルディスカッション>
 パネリスト:
 田嶋猛(NPO法人アクアカルチャーネットワーク理事長・太平洋貿易株式会社 会長)
 粟川博司(下関市立大学経済学部准教授)
 杉浦勝章(下関市立大学経済学部准教授)
 コーディネーター:
 森邦恵(下関市立大学経済学部准教授)

地域インターンシップ関連

《下関市の今後の観光政策》
 日時:平成25年1月18日(金) 14時～ 学生15名参加
 場所:唐戸サテライトキャンパス
 講師:中川清隆(下関市役所観光交流部次長)